



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ 上場取引所 東
コード番号 9791 URL <https://www.bikentechno.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 梶山 龍誠
問合せ先責任者 （役職名） 取締役経営企画室長 （氏名） 神月 義行 TEL 06-6380-2141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	8,316	△6.1	439	△21.3	505	△13.9	322	△22.3
2026年3月期第1四半期	8,856	5.2	558	62.1	587	30.0	414	46.5

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 360百万円（△0.6％） 2026年3月期第1四半期 362百万円（10.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	42.74	—
2026年3月期第1四半期	55.01	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	38,046	23,096	60.7
2026年3月期	38,858	22,872	58.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 23,096百万円 2026年3月期 22,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		18.00	—	18.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	37,000	1.4	1,600	△22.0	1,600	△27.6	1,100	△22.6	145.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	7,718,722株	2026年3月期	7,718,722株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	174,966株	2026年3月期	174,966株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	7,543,756株	2026年3月期1Q	7,543,756株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界を取り巻く経営環境は、企業活動の活性化や首都圏・関西圏での大型開発事業の進展等により経済活動の活性化等が進んでおりますが、人件費等の上昇、有資格者を含む人材確保問題の顕著化、ナフサ供給問題等による資機材調達不安定化、物価の急速な高騰による原材料費の負担増等が重疊的に影響を及ぼし、先行きの不透明感や不安定要素も増加しています。

このような状況下、当社グループでは、本業のビルメンテナンス事業において大型再開発案件を含む新たな商業施設や物流施設等のメンテナンス業務の受注増加により業績の進展が見られています。しかしながら、前年同期においては大阪・関西万博開催に伴う特別な業務の積み上げ等があったことから、前年同期との比較では売上高、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,316百万円（前年同期比6.1%減）、経常利益は505百万円（前年同期比13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は322百万円（前年同期比22.3%減）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス事業では、前年同期には大阪・関西万博開催に伴う特別な業務の積み上げがあった等の上記に記載した要因等により、当第1四半期連結累計期間においては前年同期と比較して売上高・セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,450百万円（前年同期比5.8%減）、セグメント利益は888百万円（前年同期比14.4%減）となりました。

② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買、仲介及び保有している不動産の賃貸等を行っております。当第1四半期連結累計期間においては前年同期同様不動産物件の売却がなかったことから、前年同期とほぼ同様の実績となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は189百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益は52百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

③ 介護事業

介護事業では、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っており、入居者様・ご家族様の立場に立った高いレベルのサービスを提供しております。当第1四半期連結累計期間においては2026年3月に事業譲渡した介護施設1施設の減少に伴い売上高は減少しましたが、セグメント損失は縮小いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は155百万円（前年同期比28.1%減）、セグメント損失は24百万円（前年同期は29百万円のセグメント損失）となりました。

④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、前々期・前期に各店舗の収支状況等を勘案したスクラップ&ビルドを実施し、当第1四半期連結累計期間ではサルヴァトーレ・クオモ、プロント、ミスタードーナツ、自社ブランドの串揚げ店等の店舗展開となっております。当第1四半期連結累計期間においては前期の店舗見直し等により売上高は減少しましたが、セグメント利益は増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は217百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

⑤ ホテル事業

ホテル事業では、東京と沖縄で2棟のホテルを運営しております。国内観光の活性化や出張需要の増加等により、稼働率・ADRがアップしましたが沖縄のホテルでは台風の影響もあり、前年同期と比較して売上高が増加した一方、セグメント利益は減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は238百万円（前年同期比3.0%増）、セグメント利益は76百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

⑥ その他事業

その他事業では、前期に収支面で厳しかったフードコートの自社運営事業から撤退し、当第1四半期連結累計期間では太陽光発電事業・関連商品販売事業等を展開しております。フードコート自社運営事業の撤退により前年同期と比較して売上高が減少しましたが、セグメント収支は黒字化しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は64百万円（前年同期比23.8%減）、セグメント利益は9百万円（前年同期は13百万円のセグメント損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ811百万円減少し、38,046百万円となりました。これは主に、売掛金、現金及び預金の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,035百万円減少し、14,950百万円となりました。これは主に、長期借入金及び未払法人税等の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、23,096百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日公表の「2026年3月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,558,983	7,280,770
受取手形、売掛金及び契約資産	4,044,157	3,501,606
商品及び製品	18,304	25,278
販売用不動産	5,712,514	5,730,488
未成工事支出金	66,283	62,407
原材料及び貯蔵品	48,416	50,188
その他	1,027,496	915,929
貸倒引当金	△55,843	△50,637
流動資産合計	18,420,314	17,516,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,396,248	4,371,996
土地	10,632,032	10,669,118
その他（純額）	465,371	468,385
有形固定資産合計	15,493,652	15,509,500
無形固定資産		
のれん	417,586	391,778
その他	245,193	250,908
無形固定資産合計	662,780	642,686
投資その他の資産		
その他	4,374,289	4,472,631
貸倒引当金	△93,022	△93,879
投資その他の資産合計	4,281,267	4,378,752
固定資産合計	20,437,700	20,530,939
資産合計	38,858,014	38,046,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,602,664	1,308,554
短期借入金	700,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	2,431,845	2,301,669
未払法人税等	560,570	132,212
賞与引当金	396,342	158,543
不正関連損失引当金	4,058	4,058
その他	3,225,831	3,458,489
流動負債合計	8,921,312	8,263,526
固定負債		
長期借入金	5,144,148	4,636,645
役員退職慰労引当金	254,475	255,891
退職給付に係る負債	432,156	441,709
資産除去債務	167,700	168,456
その他	1,065,873	1,183,844
固定負債合計	7,064,354	6,686,546
負債合計	15,985,666	14,950,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,672,968	1,672,968
利益剰余金	19,373,367	19,559,960
自己株式	△78,566	△78,566
株主資本合計	22,776,569	22,963,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	387,607	453,850
繰延ヘッジ損益	12,659	15,221
為替換算調整勘定	△439,402	△460,999
退職給付に係る調整累計額	134,914	125,661
その他の包括利益累計額合計	95,779	133,734
非支配株主持分	—	—
純資産合計	22,872,348	23,096,897
負債純資産合計	38,858,014	38,046,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	8,856,222	8,316,351
売上原価	6,776,289	6,319,180
売上総利益	2,079,933	1,997,171
販売費及び一般管理費	1,521,544	1,557,668
営業利益	558,388	439,503
営業外収益		
受取利息	2,953	3,562
受取配当金	9,831	10,071
受取賃貸料	9,529	9,122
受取保険金	1,575	50,164
助成金収入	11,607	12,272
為替差益	22,345	24,151
その他	27,127	17,130
営業外収益合計	84,969	126,475
営業外費用		
支払利息	31,863	37,114
支払手数料	2,366	2,558
貸倒引当金繰入額	1,820	—
その他	19,927	20,344
営業外費用合計	55,978	60,016
経常利益	587,379	505,961
特別利益		
固定資産売却益	33,083	24,807
投資有価証券売却益	17,680	—
その他	—	1,139
特別利益合計	50,763	25,946
特別損失		
固定資産除却損	370	0
特別損失合計	370	0
税金等調整前四半期純利益	637,772	531,908
法人税、住民税及び事業税	149,578	91,015
法人税等調整額	73,213	118,474
法人税等合計	222,792	209,489
四半期純利益	414,980	322,419
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	414,980	322,419

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	414,980	322,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,951	66,243
繰延ヘッジ損益	—	2,562
為替換算調整勘定	△29,971	△21,597
退職給付に係る調整額	△2,340	△9,252
その他の包括利益合計	△52,264	37,955
四半期包括利益	362,716	360,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,716	360,374
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビルメンテ ナンス事業	不動産事業	介護事業	フランチャ イズ事業	ホテル事業	計				
売上高	7,913,013	188,033	216,164	222,576	231,724	8,771,510	84,711	8,856,222	—	8,856,222
セグメント利益 又は損失(△)	1,037,929	53,223	△29,666	4,895	78,958	1,145,341	△13,693	1,131,647	△573,259	558,388

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フードコート運営事業、太陽光発電事業、病院経営コンサルティング事業、環境衛生事業、物販事業及び保育事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△573,259千円は、各報告セグメントに含まれていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない業務推進のための共通費用や総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビルメンテ ナンス事業	不動産事業	介護事業	フランチャ イズ事業	ホテル事業	計				
売上高	7,450,675	189,974	155,440	217,097	238,572	8,251,760	64,591	8,316,351	—	8,316,351
セグメント利益 又は損失(△)	888,142	52,035	△24,638	5,512	76,302	997,354	9,726	1,007,080	△567,577	439,503

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業、病院経営コンサルティング事業、環境衛生事業、物販事業及び保育事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△567,577千円は、各報告セグメントに含まれていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない業務推進のための共通費用や総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	107,254千円	108,690千円
のれんの償却額	25,808	25,808